

スポーツ神奈川



スポーツくじ



スポーツ振興くじ助成事業



Kanagawa Sport Association

公益財団法人 神奈川県スポーツ協会

URL <https://sports-kanagawa.com>

医療法人 横浜未来ヘルスケアシステム

＜法人理念＞ One for All, All for One.



YOKOHAMA TKM は横浜未来ヘルスケアシステムを中心に運営する女子ラグビーチームです。

病院

- 戸塚共立第1病院 (二次救急医療機関)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 116 TEL 045-864-2501
- 戸塚共立第2病院 (二次救急医療機関)
〒244-0817 横浜市戸塚区吉田町 579-1 TEL 0570-00-3205
- 戸塚共立いすみ野病院 (二次救急医療機関)
〒245-0024 横浜市長区和泉中央北 1-40-34 TEL 045-800-0320
- よこすか浦賀病院 (二次救急医療機関)
〒239-0824 横浜質西浦賀 1-11-1 TEL 046-841-0922
- 奥沢病院 (東京都指定二次救急医療機関)
〒158-0083 東京都世田谷区奥沢 2-11-11 TEL 03-5701-7788
- 大田池上病院 (東京都指定二次救急医療機関)
〒146-0082 東京都大田区池上 2-7-10 TEL 03-3752-1111

クリニック

- 戸塚共立第1病院附属 さくらクリニック (眼科・MRIセンター)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 116-3 TEL 045-864-2065
- 戸塚共立あさひクリニック (皮膚科・形成外科・内科・リウマチ科・脳神経内科)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 116-15 C.I.スクエア 2 階 TEL 045-864-2565
- 戸塚共立おとキッズクリニック (耳鼻咽喉科・小児科)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 4253-1 サクラス戸塚 5 階 TEL 045-869-1500
- 戸塚共立第1病院附属 サクラス乳腺クリニック (乳がん検診・乳腺外科)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 4253-1 サクラス戸塚 6 階 TEL 045-869-6888
- 戸塚共立レディースクリニック (産科・婦人科)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 157-3 ONE FOR ALL 横浜 TEL 045-285-1103
- 戸塚共立メディカルサテライト (健診センター)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 3970-5 TEL 045-869-4605
- 戸塚共立ステーションクリニック (人工透析)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 16-1 トツカーナモール 5 階 TEL 045-869-1557
- 戸塚共立透析クリニック (人工透析)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 157-3 ONE FOR ALL 横浜 TEL 045-869-4737

介護施設

- 介護老人保健施設 ヒューマンライフケア横浜
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 1800-3 TEL 045-866-2000
- グループホーム横浜名瀬・彩り
〒245-0051 横浜市戸塚区名瀬町 793-2 TEL 045-810-6868
- グループホーム横浜汲沢・彩り
〒245-0062 横浜市戸塚区汲沢町 500-3 TEL 045-881-2341
- 戸塚共立 結の杜 下倉田
(サービス付き高齢者向け住宅・デイサービス・ヘルパーステーション・ケアプランセンター)
〒244-0815 横浜市戸塚区下倉田町 1157-1 TEL 045-864-1121
- 介護付き有料老人ホーム 戸塚共立ゆかりの里
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 157-3 ONE FOR ALL 横浜 TEL 045-285-1165

関連事業

- 学校法人栄学園 横浜未来看護専門学校
〒244-0002 横浜市戸塚区矢部町 365-2 TEL 045-864-8855
- 戸塚共立ひかり病児保育室 (横浜市委託事業)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 157-3 ONE FOR ALL 横浜 TEL 045-871-1262
- 戸塚共立訪問看護ステーション
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 4130-5 R・K・BLD Totsuka II 2 階 TEL 045-866-0121
- 大田池上訪問看護ステーション
〒146-0082 東京都大田区池上 3-28-14 フォレストガイア 1F TEL 03-3752-0151
- 健康支援センター TMG Fit
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 4130-5 R・K・BLD Totsuka II 2 階 TEL 045-862-2282
- 女子ラグビークラブ YOKOHAMA TKM**
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 4130-5 R・K・BLD Totsuka II 2 階 TEL 045-438-8925
- 一般社団法人 横浜 TKM
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 4130-5 R・K・BLD Totsuka II 2 階 TEL 045-438-8925
- 地域交流施設 ONE FOR ALL 横浜
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 157-3 TEL 045-871-7831
- 株式会社 横浜メディカルケア
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 4130-5 R・K・BLD Totsuka II 1 階 TEL 045-443-7631
- 一般社団法人 TMG本部
〒335-0023 埼玉県戸田市本町 1-22-3 TEL 048-442-6418
- 医療法人 横浜未来ヘルスケアシステム本部
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 116-15 C.I.スクエア 3 階 TEL 045-865-0900



CONTENTS

◇令和8・9年度 新役員の紹介	2
◇令和8年度 事業計画	4
◇第80回国民スポーツ大会冬季大会 神奈川県選手団の活躍	6
◇神奈川県高等学校体育連盟 令和7年度冬季大会活動報告	12
◇加盟団体紹介 「鎌倉市スポーツ協会」「愛川町スポーツ協会」	16
◇Sports Park ～インクルーシブなスポーツ情報～	20
「全国アダプテッドエアロビック大会への道」	
「知的障がい者ソフトボール ハンズホールディングス CUP2026 全国大会」	
◇令和8年度神奈川県総合型地域スポーツクラブ情報	24
◇令和8年度 JSP0 公認スポーツ指導者情報	26
◇スポーツ医科学情報	28
◇令和8年度スポーツ教室	29
◇各表彰受章・受賞者紹介 / 退任役員等感謝状贈呈	30
◇第80回国民スポーツ大会の開催予定	31
◇日常生活でもフェアプレー「いじめ防止啓発ポスター」	32
◇理事会・評議員会の報告	33
◇ご支援ありがとうございます！令和7年度各種協賛企業・団体、賛助会員の紹介	34
◇特別協賛・賛助会員の募集について / スポーツ神奈川への広告募集について /	36
ホームページへの広告募集について / 神奈川県スポーツ協会暴力行為・	
コンプライアンス相談窓口ホットライン	
◇スポーツ振興くじ助成事業の実績 / 計報 / 事務局だより / 編集後記	37

tvkは 神奈川のスポーツを応援しています！

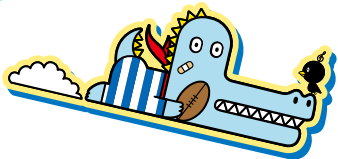


**熱闘
LIVE**
プロ野球中継

第108回 全国高等学校野球選手権
神奈川大会



2026▶2027 tvk
ラグビー中継



**KICK OFF
F・Marinos**



全国高校サッカー選手権大会 神奈川県大会／全国高校ラグビー大会 神奈川県予選会

全日本バレーボール高等学校選手権大会 神奈川県予選会／やまゆり杯 小田急旗争奪 神奈川県家庭婦人バレーボール大会

JA共済杯 神奈川県女子学童選抜野球大会／横浜銀行カップ 神奈川県学童軟式野球選手権大会

©tvk/ROBOT 

会長挨拶



公益財団法人神奈川県スポーツ協会

お か だ の ぶ ひ ろ

会 長 岡 田 伸 浩

加盟団体をはじめ関係者の皆様には、日ごろから本会の諸事業に対しまして、多大なるご理解とご協力を賜わり心から感謝申し上げます。

この度、3期目の会長職に就任いたしました岡田伸浩でございます。引続き、本会の発展と本県のスポーツ振興に、誠心誠意努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、現在、スポーツ界を取り巻く環境は、急激な変革が進んでいます。

1つ目は、公益財団法人日本スポーツ協会などを中心に検討されている国民スポーツ大会の改革です。国スポ開催地の地域負担が重いといった声があることが検討の発端ですが、国スポ自体は地域スポーツの振興に重要な役割を果たしています。国スポ改革が、神奈川のスポーツ振興にとってチャンスになるように、チーム神奈川一丸となって、対応してまいります。

2つ目は、少子化や教職員の働き方改革を背景にした「中学校部活動の地域展開」です。若年層におけるスポーツ振興、ジュニア世代の育成等の在り方が根本的に変わる可能性があります。神奈川県では県教育委員会の方針で、地域の実情に応じた取組を推進することになっています。本会もスムーズに地域展開ができるよう、関係機関と連携を密にしてまいります。

こうした中、本会といたしましても、主要施策であります①世界に羽ばたく選手を神奈川から ②スポーツを通じた青少年の健全育成 ③だれでも楽しめるスポーツの推進 ④スポーツと環境 ⑤もうひとつの社会貢献活動 の実現に向け、これまで以上に積極的に取組むとともに、引き続きスポーツインテグリティの向上を目指し、ガバナンスの確保などに努めてまいります。

もとより、こうした変革は、本会だけで成し遂げられるものではありません。今後とも皆さま方の変わらぬご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

令和8・9年度役員

名誉会長 山下 泰 裕

会 長 岡 田 伸 浩

副 会 長 藤 田 時 彦 加倉井 浩 一 原 田 一 之
小坂橋 聡 士 田 中 不二夫

専務理事 加藤木 紳 克

理 事	金 澤 健 敏	佐 藤 賢 二	鬼 束 二三江
	平 沢 菜雅子	長谷部 攝	河 内 健 一
	吉 川 智 己	菊 地 富士夫	小野寺 志 保
	田 中 早 苗	鈴 木 利 夫	木 村 研 治
	山 本 洋	小 坂 茂 生	安 藤 信 二
	雨 宮 勝	村 又 修	石 渡 淳 史
	中 田 勉	波多野 啓 雅	中戸川 義 隆
	山 本 浩	金 田 正 勝	洩 谷 弥 生
	真 鍋 知 宏		

監 事 大 石 進 横 川 秀 男 川 野 由香里



私たちは、「スポハラ」のないスポーツ界を目指します。

令和8年度公益財団法人神奈川県スポーツ協会事業計画

【基本方針】

スポーツの振興及び文化としてのスポーツの高揚に努め、フェアプレー精神を広め深めることを通して、多様な人々が共生し、県民の誰もが生涯にわたりスポーツを楽しみ、心身の健全な発達、健康で明るく豊かな生活及び活力ある社会の実現を目指します。

そのために、積極的な事業展開に努めると共に、多様化するスポーツニーズに対応できるよう柔軟性をもって、加盟団体はもとより県内スポーツ団体との緊密な連携を図ってスポーツ環境の基盤強化などに取組んでいきます。

【重点施策】

基本方針に基づき、加盟団体、県文化スポーツ観光局、県教育委員会及び関係機関と協働し、次の施策を重点的に進めます。

1 世界に羽ばたく選手を神奈川から

(1) かながわ・ゆめ国体を契機に培ってきた競技力向上対策システムの継承と、加盟競技団体や医科学支援スタッフ等が連携し、選手の安全・安心を確保した育成・強化を推進し、第80回国民スポーツ大会での上位入賞を目指して神奈川県選手団を編成し派遣します。

- ・選手強化事業
- ・スポーツ医科学振興事業
- ・国民スポーツ大会派遣事業
- ・国民スポーツ大会コーチ等派遣・研修事業 等

(2) 将来性のあるジュニア選手を発掘し、その個人に応じた一貫指導を継続的に実施し、ジュニア選手の発掘、育成の充実を図ります。

- ・ジュニア選手強化事業

2 スポーツを通じた青少年の健全育成

スポーツを通じて、子どもたちが仲間や指導者と交流することによりコミュニケーション能力を育成し、自己責任やフェアプレーの精神を身につけ、他人に対する思いやりや多様な価値観を認めあう豊かな心を育み、国際的な友好と親善に貢献できる人間形成を目指します。

- ・スポーツ少年団の運営
- ・指導者、リーダーの養成・育成事業 等

3 だれでも楽しめるスポーツの推進

県をはじめとし、関係機関と連携してだれでも、どこでも、いつまでもという「Sports For ALL」を推進します。

- ・スポーツ教室の開催
- ・総合型地域スポーツクラブの育成・支援
- ・地域スポーツ推進団体連絡会議の設置
- ・障がい者スポーツ振興の支援
- ・国際スポーツ交流の促進
- ・特定非営利活動法人神奈川県レクリエーション協会や一般財団法人かながわパラスポーツ協会等との連携 等

4 スポーツと環境

スポーツと環境かながわ宣言に基づく行動と実践を推進し、美しく豊かな自然との共存を目指して、神奈川の素晴らしい環境を次の世代に残すため、R e f u s e、R e d u c e、R e u s e、R e c y c l eを念頭に環境に優しいスポーツ活動を推進します。

- ・「スポーツと環境」の普及啓発について他団体との連携 等

5 もうひとつの社会貢献活動

スポーツのさまざまな場面を活用した社会貢献活動への取り組みを進めます。

- ・「いじめ防止」の意識づくりを推進するため「いじめ防止啓発ポスター」を作成します。

6 スポーツ振興を図るための諸事業

- (1) スポーツ団体ガバナンスコードを遵守し、公益財団法人として適正で健全な業務運営に努めます。
- (2) 県立スポーツ会館の指定管理者として適正で健全な管理運営をします。
- (3) 県立スポーツセンターの運営支援業務を行います。
- (4) 機関誌「スポーツ神奈川」等の発行やオフィシャルウェブサイトなどを通じ、本会の施策と事業を総合的に広報し啓発します。
- (5) ゴルファー募金の募金活動を推進し、募金を青少年スポーツ振興、社会貢献活動事業などに有効活用します。
- (6) 神奈川県で開催される第81回国スポ大会冬季大会アイスホッケー競技会について、成功に向けて主催者に連携・協力する。

第80回国民スポーツ大会冬季大会 神奈川県選手団の活躍

スケート競技(フィギュア)

少年男子 6位
丹羽遥珂 西野太翔



成年女子 2位
田邊桜香 青木祐奈



少年女子 4位
八田琴子 永田桂都



フィギュア 選手・スタッフ

スケート競技 (ショートトラック)



少年男子1000m 1位、500m2位
高木省吾

成年男子1000m 8位
許 嘉升

成年女子1000m5位
別所美和

アイスホッケー競技

少年男子 5位



少年男子 選手

スキー競技



コンバインド
成年男子A 4位 山本侑弥



スキー 選手・スタッフ

第80回国民スポーツ大会冬季大会 神奈川県選手団成績一覧

○スケート競技（ショートトラック）

令和8年1月31日（土）～ 2月1日（日） 三沢アイスアリーナ

○スケート競技（フィギュア）

令和8年1月31日（土）～ 2月3日（火） FLAT HACHINOHE

○スケート競技（スピード）

令和8年2月5日（木）～ 2月8日（日） YSアリーナ八戸

○アイスホッケー競技

令和8年2月4日（水）～ 2月8日（日） テクノルアイスパーク八戸

FLAT HACHINOHE

三沢アイスアリーナ

○スキー競技

令和8年2月14日（土）～ 2月17日（火） 大鰐温泉スキー場

青森あじらクロスカントリーコース

花輪スキー場

【スケート競技】

〔スピード〕

種 別	種目等	選 手 名	所 属	結 果	得 点	記録等
成年男子	500m	山 本 敬 太	日本体育大学	準決勝敗退		36.86
	500m	佐 藤 敦	日本体育大学	予選敗退		37.19
	1000m	北 野 陽 翔	日本体育大学	予選敗退		(1:15.27)
	1000m	浪 岡 大 裕	日本体育大学	予選敗退		(1:15.45)
	1500m	庄 司 連 月	日本体育大学	予選敗退		2:05.27
	1500m	篠 原 蓮 人	日本体育大学	準決勝敗退		(2:03.09)
	5000m		日本体育大学	予選敗退		(7:38.34)
	5000m	引 地 朔 野	日本体育大学	予選敗退		(7:48.13)
	2000mR		神奈川県	予選敗退		2:26.21

〔ショートトラック〕

種 別	種目等	選 手 名	所 属	結 果	得 点	記録等
成年男子	500m	齋 藤 駿	相模原SSC	準々決勝敗退		42.601
	500m	榛 村 慧	慶應義塾大学	予選敗退		44.094
	1000m	許 嘉 升	慶應義塾大学	8位	1.00	1:33.649
	1000m	地 主 埜 皇	神奈川大学	予選敗退		1:38.538
	5000mR		神奈川県	6位	3.00	7:42.347
成年女子	500m	別 所 美 和	東海大学	予選敗退		Penalty
	1000m			5位	4.00	1:39.513
	500m	中 山 うらら	関西学園大学	準々決勝敗退		47.170
	1000m			準々決勝敗退		1:37.063
	3000mR		神奈川県			棄権
少年男子	500m	津 堅 光 祐	光明学園相模原高等学校	準々決勝敗退		Penalty
	1000m			準々決勝敗退		1:36.667
	500m	高 木 省 吾	県立生田東高等学校	2位	7.00	44.700
	1000m			1位	8.00	1:31.879

〔フィギュア〕

種 別	種目等	選 手 名	所 属	結 果	得 点	記録等
成年男子		大久保 政 宗	法政大学	14位		個人25位
		梶 本 将 太	専修大学			個人22位
成年女子		青 木 祐 奈	MFアカデミー	2位	21.00	個人 1位
		田 邊 桜 香	日本大学			個人10位
少年男子		西 野 太 翔	星槎国際高等学校横浜	6位	9.00	個人 2位
		丹 羽 遥 珂	目黒日本大学高等学校			個人25位
少年女子		八 田 琴 子	白鵬女子高等学校	4位	15.00	個人10位
		永 田 桂 都	橘学苑高等学校			個人11位
天皇杯順位及び得点				9位	78.00	
皇后杯順位及び得点				8位	50.00	

【アイスホッケー競技】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	結 果	得 点	記録等
成年男子		神奈川選抜		2回戦敗退		対北海道
少年男子		神奈川選抜		5位	20.00	対滋賀
天皇杯順位及び得点				7位	30.00	

【スキー競技】

〔ジャイアントスラローム〕

種 別	種目等	選 手 名	所 属	結 果	得 点	記録等
成年男子	A	松 原 健	中央大学	59位		1:06.66
		朝 山 慈 之	聖マリアンナ医科大学	43位		1:04.88
		細 野 里 音	日産自動車	61位		1:06.72
	B	黒 川 正 人	三菱電機	28位		1:02.62
		松 村 瑛一郎	ドリームインキュベーター	DNF		記録なし
	C	清 水 宏 康	小田急不動産	19位		59.05
		佐 藤 一 道	横浜市役所	55位		1:04.37
田 島 伸 浩		ズイカインターナショナル	67位		1:08.13	
成年女子	A	林 田 優 希	北里大学	42位		1:05.61
		宇 井 み の り	法政大学	36位		1:04.59
		細 田 光 希	國學院大學	52位		1:07.29
	B	原 杏沙花	高島屋	20位		1:05.07
		長 澤 美 季	太陽グランドソフソ税理士法人	11位		1:03.28
少年男子		前 田 航	法政大学第二高等学校	DNF		記録なし
		山 口 礼 夢	法政大学第二高等学校	DNF		記録なし
		三 村 章太郎	慶應義塾湘南藤沢高等部	69位		1:11.98
		田 代 雅 紋	法政大学第二高等学校	67位		1:11.90
		田 中 遼 介	川崎市立宮崎中学校	66位		1:11.84
		岡 本 昂 己	駒場東邦高等学校	105位		1:17.80
少年女子		平 井 碧	桐光学園高等学校	42位		1:06.13
		瀬戸山 実 咲	相模女子大学高等部	38位		1:05.78
		渡 邊 美 裕	法政大学第二高等学校	68位		1:12.38
		弦 巻 佳 夢	相模女子大学高等部	58位		1:10.06

〔クロスカントリー〕

種 別	種目等	選 手 名	所 属	結 果	得 点	記録等
成年男子	A	佐 賀 太 一	—	59位		39:52.7
	C	内 藤 弘 之	石井スポーツ	33位		16:24.1
少年男子		三 井 輝	慶應義塾高校	85位		38:50.6

〔スペシャルジャンプ〕

種 別	種目等	選 手 名	所 属	結 果	得 点	記録等
成年男子	A	山 本 侑 弥	SWCC	10位		202.1
		森 野 幹 登	慶應義塾大学	12位		200.0
		夏 堀 福 也	慶應義塾大学	27位		161.5

〔コンバインド〕

種 別	種目等	選 手 名	所 属	結 果	得 点	記録等
成年男子	A	山 本 侑 弥	SWCC	4位	5.00	
		夏 堀 福 也	慶應義塾大学	14位		
天皇杯順位及び得点				18位	15.00	
皇后杯順位及び得点				19位	10.00	

冬季大会終了時	天皇杯	12位	123.00
	皇后杯	10位	60.00

神奈川県高等学校体育連盟 令和7年度冬季大会報告

神奈川県高等学校体育連盟
理事長 小坂 茂 生

1 全国高等学校駅伝競走大会

男子は76回目、女子は37回目となる全国高校駅伝は、令和7年12月21日（日）に京都府たけびしスタジアム京都をスタート・フィニッシュとし、都大路を舞台に男子7区間 42.195km、女子5区間 21.0975kmで競われました。

女子の神奈川県代表は2校。県予選を5区間中3つの区間新記録で制し、5年連続の都大路を決めた白鵬女子。そして、県予選では白鵬女子に50秒差で敗れたものの、3週間後の関東高校駅伝で南関東第2代表の座を勝ち取った市橋です。市橋は、最終5区で先行する共愛学園（群馬）を抜き去り、20秒差の接戦を制して都大路への切符を手に入れました。

気温15℃、雨という悪コンディションの中、10時20分に女子57校がスタートしました。白鵬女子は、2区（4.0975km）の1年生・櫛渕光愛選手が区間12位の好走でチームを牽引したものの、全体としてタイムが伸び悩み32位となりました。ただ、メンバー5名中3名が1・2年生の若いチームであり来年に大きな期待がもてます。南関東代表の市橋は、2区の藤田光希選手が区間12位の快走を見せ、チームを12位まで押し上げました。その後も3～5区の走者たちが安定した走りで順位をキープし、総合14位という好成績でフィニッシュしました。

12時30分、気温15℃、雨という悪コンディションの中、男子のレースがスタートしました。本県代表の東海大相模は、県予選で7区間中5区間で区間新を記録。2時間4分24秒の大会新記録で4年ぶりとなる都大路への切符を掴みました。本大会では序盤から順位を上げられず、我慢の展開が続きます。しかし、5区（3km）の森本幸喜選手が区間記録とわずか4秒差の区間3位と快走し、順位を31位に押し上げます。続く6区（5km）の伊藤優喜選手も区間6位の力走で25位まで順位を上げ、最終24位でゴールを駆け抜けました。

2 第105回全国高等学校ラグビーフットボール大会

第105回の記念大会となった今年度は、本県から桐蔭学園と東海大相模の2校が出場しました。令和7年12月27日から令和8年1月7日にかけて東大阪市花園ラグビー場で行われた今大会で、両校はともに2回戦から登場。順当に勝ち進み、1月3日の準々決勝へと駒を進めました。

準々決勝に臨んだ東海大相模は、福岡県第一代表の強豪・東福岡と対戦。前半は互いに1トライ・1ゴールを奪い合い、7対7の同点で折り返します。後半立ち上がり、東海大相模はフォワードとバックスが一体となった猛攻で17対7とリードを広げます。しかし、その後は東福岡の堅守に阻まれ苦しい展開に。セットプレーやラックで優位に立ち、多彩な攻撃を仕掛ける東福岡に対し、東海大相模も必死に食い下がりましたが、

終盤に 2 トライ・2 ゴールを許し、17 対 21 で惜しくも逆転負けを喫しました。

順調に勝ち進んだ桐蔭学園は、準々決勝で優勝候補の東海大仰星を破り準決勝へ進出。1 月 5 日、全国制覇を狙う大阪桐蔭との大一番に臨みました。前半は桐蔭学園が 10 対 0 とリードしたものの、後半 14 分にインターセプトから逆転を許します。その後、フォワード戦で粘る桐蔭学園に対し、大阪桐蔭は素早いバックス展開で追加点をマーク。17 対 21 とリードされたまま前後半の 60 分が経過しましたが、桐蔭学園のマイボールスクラムで試合は緊迫の最終局面へと続きます。

一つのミスも許されない桐蔭学園のラストアタック。ヒヤリとする場面を乗り越えながら攻め入り、大阪桐蔭の 22m ラインを越えてからは両校のフォワードによる激しいぶつかり合いが続きました。ラックとモールが繰り返される緊迫した展開の中、両校のバックスも集中を切らさずスクランブルに備えていました。ゴール前残り 5 m。猛攻を仕掛ける桐蔭学園と、決死のディフェンスで耐え忍ぶ大阪桐蔭。インジュアリータイムも 6 分が経過した 36 フェーズ目、ついに試合が動きました。ラックからボールを持ち出した 3 番・喜選手が相手の一瞬の隙を突きトライ。死力を尽くした攻防の末、桐蔭学園が劇的な逆転勝利を飾りました。この試合は高校ラグビーの歴史に残る一戦といっても過言は無いと思います。

決勝は、京都府代表の京都成章。前半 5 対 5 の同点。後半は一気に 3 トライ 3 ゴールで京都成章を突き放し 36 対 15 の圧勝。桐蔭学園は史上 6 校目の 3 連覇の偉業を成し遂げました。



令和 8 年 2 月 26 日桐蔭学園ラグビー部は神奈川県知事に 3 連覇の報告をしました。

3 第 75 回全国高等学校スケート競技・アイスホッケー競技選手権大会

令和 8 年 1 月 23 日（金）～26 日（月）まで宇都宮市スケートセンターで開催されました。本県から、男子は星槎国際横浜、県岸根が、女子は橘学苑、白鵬女子、横浜、公文国際、横浜創英、捜真女学院が出場しました。

男子（出場 47 名）では、星槎国際横浜の西野太翔選手が 2 位、高橋星名選手が 4 位、請田礼真選手が 27 位とそれぞれ大健闘。この結果、学校別総合成績でも 2 位校に大差を

つけて見事優勝に輝きました。一方、108 名が競った女子では、橘学苑の永田佳都選手は持てる力を発揮し、ショートプログラム 6 位、フリースタイル 8 位、総合成績 7 位で見事入賞。インターハイという大舞台で、自身の最高記録（自己ベスト）を更新する素晴らしい滑りを見せました。男女共に力をつけてきた神奈川県のアスリート選手。高校生世代での活躍に留まらず日本を代表する選手として活躍することに期待します。

第 75 回全国高等学校アイスホッケー競技選手権大会は令和 8 年 1 月 23 日（金）～26 日（月）まで日光霧降アイスアリーナ・日光市細尾ドームリンクで開催されました。本県からは、武相と慶應義塾が出場しました。武相は 1 回戦、強豪埼玉栄との対戦となりました。昨年度も 2 回戦で対戦し敗れた相手だけに「今年こそは！」と挑みましたがその壁は厚く、残念ながら敗退となりました。慶應義塾は、1 回戦で東北を 6 対 3、2 回戦で八戸工大一を 3 対 1 で破り、準々決勝に進出しました。続く準々決勝では、大会 5 連覇を果たすことになる王者・駒大苫小牧に 1 対 10 で完敗。しかし、ジュニア日本代表を擁する八戸工大一を破るなど、東北の強豪に競り勝った経験は、今後の大きな糧となるはずです。

旗手：永田選手（フィギュア）
宣誓：冷水選手（アイスホッケー）



4 第 75 回全国高等学校スキー大会

令和 8 年 2 月 3 日（火）～8 日（日）まで、アルペン競技は長野県菅平スキー場で、クロスカントリー競技は(新潟県)十日町吉田クロスカントリー競技場で、ジャンプは北海道名寄ピヤシリシャンツェで、コンバインド北海道名寄健康の森クロスカントリーコースで行われました。

本県からは男子アルペン 12 名、クロスカントリー 2 名、女子アルペン 14 名が出場しました。各種目ともに約 150 名が競い合う中、スキー場のない神奈川県の選手たちは苦戦を強いられます。そのような状況下でも、女子アルペンの大谷明莉選手（クラーク横浜）が全国の強豪と互角に渡り合い、大回転 21 位、回転 19 位と健闘。納得のいく結果ではなかったかもしれませんが、神奈川県代表としてインターハイの舞台を堂々と戦い抜きました。

5 第 32 回全国高等学校対抗ボウリング選手権大会

旭丘、クラーク横浜、県釜利谷、県平塚工科、県横須賀工業、県横浜南陵、湘南工科、県住吉、県大和東の 9 校 10 チーム（男子 8 チーム、女子 2 チーム）の神奈川県代表が出場する大会は、令和 7 年 12 月 20 日（土）、21 日（日）の 2 日間、京都市で行われました。この大会は 2 人 1 組の学校対抗戦で行われます。予選は 9 ゲームを行い 2 人の合計得点の上位 8 校が決勝トーナメントに進みます。決勝トーナメントは 1 ゲームで行われ、2 人の合計得点で争われます。

男子は 40 校で予選が行われ、クラーク、住吉、湘南工科の 3 校が決勝トーナメントに進みましたが、残念ながら 1 回戦敗退となりました。1 回戦の得点による最終順位は、5 位：湘南工科、6 位：クラーク、8 位：住吉という結果に終わりました。

女子の大和東は 16 校が競う予選を 1 位で通過し、大会 2 連覇に大きな期待がかかりました。決勝トーナメント準決勝では、ベストスコアとなる 450 点をマークして圧倒的な強さを見せつけました。決勝戦の相手は、同じく 400 点台をマークして勝ち上がってきた愛知みずほ大学瑞穂。屈指の好カードとなった決勝戦は、油断を許すことのできない接戦が展開されました。大和東は思うようにスコアが伸びず 368 対 397 で惜しくも敗れ、準優勝となりました。

宣誓：網代選手(ボウリング)



大会後、大和東高校の 2 選手は教育長表敬訪問を行い、教育長の「今後は、どうするのですか？何か考えていますか？」という問いに、「卒業後はプロボウラーを目指します。」と力強く誓いを立てました。

◎全国高等学校総合体育大会

種 目			
駅伝 12/20～21 たけびしスタジアム京都 付設駅伝コース	男子	24位 東海大相模	
	女子	14位 市橋	32位 白鵬女子

種 目		1 位	ベスト 8
ラグビー 12/27～1/8 東大阪市花園ラグビー場	男子	桐蔭学園	東海大相模

種 目								
スケート(フィギュア) 1/22～26 宇都宮市スケートセンター (男子)	個人	2 位 西野 太翔 星槎横浜	4 位 高橋 星名 星槎横浜	27位 請田 礼真 星槎横浜	40位 村橋 快優 岸根			
	学校対抗	1 位 星槎横浜	33位 岸根					
スケート(フィギュア) 1/22～26 宇都宮市スケートセンター (女子)	個人	7 位 永田 桂都 橘学苑	27位 八田 琴子 白鵬女子	55位 黒澤 舞夏 横浜	76位 杉本 羽美 慶應藤沢	81位 吉田 光沙 公文国際	82位 小林 里緒 横浜創英	96位 成岡 依吹 捜真女学校
	学校対抗	12位 橘学苑	25位 白鵬女子	52位 横浜	65位 慶應藤沢	69位 公文国際	70位 横浜創英	81位 捜真女学校

種 目	男子	
スケート(アイススケート) 1/22～26 日光市霧降スケートセンター	ベスト 8 慶應義塾	1 回戦敗退 武相

種 目								
スキー 2/3～8 菅平高原 バインダー村スキー場他 (男子)	アルペン 回転	35位 山口 礼夢 法政二	78位 三村章太郎 慶應藤沢	79位 正木 駿 湘南学園	99位 川角 悠紀 桐光学園	105位 中澤 亮 聖ヨゼフ学園	DNF 田岡 大和 法政二	
	アルペン 大回転	50位 串田 有 慶應義塾	60位 三村章太郎 慶應藤沢	94位 田代 雅紋 法政二	106位 正木 駿 湘南学園	DNF 山口 礼夢 法政二	DNF 前田 航 法政二	
	クロスカントリー フリー	111位 三井 輝 慶應義塾						
	クロスカントリー クラシカル	106位 三井 輝 慶應義塾						
スキー 2/3～8 菅平高原 バインダー村スキー場他 (女子)	アルペン 回転	19位 大谷 明莉 桐光学園	47位 平井 碧 桐光学園	50位 瀬戸山実咲 相模女子大高	66位 古川 愛子 日本女子大附	70位 上條 華奈 日本女子大附	77位 渡邊 美裕 法政二	DNF 仁木 櫻子 法政二
	アルペン 大回転	21位 大谷 明莉 クラーク横浜	56位 瀬戸山実咲 相模女子大高	66位 仁木 櫻子 法政二	68位 平井 碧 桐光学園	89位 弦巻 佳夢 相模女子大高	92位 宇佐美結葉 光陵	DNF 古川 愛子 日本女子大附

◎全国高校大会

種 目								
ボウリング 12/20～21 MKボウル上賀茂	男子	5位 湘南工大附	6位 クラーク横浜	8位 住吉	予選敗退 釜利谷	予選敗退 横浜南陵	予選敗退 平塚工科	予選敗退 旭丘
	女子	2位 大和東	予選敗退 旭丘					横須賀工

鎌倉市スポーツ協会



鎌倉市健康作り
キャラクター ささりん

今年で創立 74 年を迎える鎌倉市スポーツ協会は、現在 30 の市内アマチュア競技団体の加盟を得て、鎌倉のスポーツ普及振興を促進すべく活動しています。

県内他市町村のスポーツ協会、体育協会と同様に、加盟団体の助成事業、交流事業、スポーツ教室運営事業、表彰事業、周知活動事業等を展開していますが、鎌倉ならではの事業として、毎年 3 月に開催している『鎌倉市演武会』をご紹介します。

『鎌倉市演武会』は鎌倉市のまちづくり基本方針である「武家の古都・鎌倉」の精神を基盤として、昭和 62 年に初めて開催され、以来年に一度の開催を重ねて現在に至っています。当初は柔道協会、剣道連盟、なぎなた連盟、合気道協会、少林寺拳法協会、居合道協会の 6 つ武道団体が演武を披露していましたが、その後弓道協会、太極拳協会、跆拳道協会、空手道連盟が順次加わり、現在は 10 団体が参加しています。

令和元年度から令和 4 年度までは会場の工事やコロナ禍により中止が続いていましたが、その間に参加団体間で協議を重ね、5 年ぶりの開催となった令和 5 年度からは演武披露の後に体験教室を設けています。観覧者の方に各競技の基本動作を指導し、実際に動いて体験してもらうことで、



令和 7 年度の告知ポスター



武道に親しむ機会を提供しています。また、ある競技の演武者が別の競技を体験することも推奨しています。昨年の開催で3回目を迎えたこの試みは大変好評で、広く市民の皆さまに武道の魅力を伝える好機となっています。



今年度の開催は令和9年3月14日(日)、場所は鎌倉武道館を予定しています。詳細は令和8年末ごろに当会ホームページにてお知らせいたします。どうぞお楽しみに！

HPアドレス: <https://kamakura-sports.com/>



愛川町スポーツ協会

当協会は 1975 年 12 月、「愛川町体育協会」として 11 種目協会で設立して以来、行政や関係諸団体、また町民皆様のご理解とご協力に支えられ、令和 3 年 5 月に現在の名称に変更し、51 年目を迎えた現在では、21 種目協会が加盟、1,900 余名の会員が在籍しています。

●加盟種目協会（2026 年 4 月 1 日現在）

1	愛川町陸上競技協会	12	愛川町サッカー協会
2	愛川町野球協会	13	愛川町水泳協会
3	愛川町バレーボール協会	14	愛川町スキー協会
4	愛川町剣道協会	15	愛川町ゴルフ協会
5	愛川町卓球協会	16	愛川町ゲートボール協会
6	愛川町ソフトテニス協会	17	愛川町パタンク協会
7	愛川町レクリエーション協会	18	愛川町ターゲット・バードゴルフ協会
8	愛川町バドミントン協会	19	愛川町ソフトバレーボール連盟
9	愛川町テニス協会	20	愛川町柔道協会
10	愛川町バスケットボール協会	21	愛川町グラウンド・ゴルフ協会
11	愛川町ソフトボール協会		

協会としての主な活動は、70 年以上続く愛川町が誇る新春のスポーツイベント「愛川町一周駅伝競走大会」への協力、また、隔年開催の「あいかわスポーツ・レクリエーション・フェスティバル」では、町スポーツ推進委員連絡協議会と実行委員会を組織し、「いつでも・だれでも・どこでも」楽しく親しめる約 30 のスポーツ・レクリエーション種目の体験をスタンプラリー形式で実施しています。2026 年は 10 月 11 日(日)、午前 9 時 30 分から午後 2 時まで第 1 号公園及び体育館で開催します。外国人住民が人口の 10% を超える国際色豊かな本町の特色を生かした「サンバダンスレッスン」や、包括連携協定を締結している神奈川工科大学と連携した「e スポーツ」体験などのほか、パリオリンピックの柔道女子代表選手もお招きする予定ですので、町外の皆様にもお気軽にご参加いただきたいと思います。

(詳しくは特設サイトをご覧ください。)



ブラジル人講師のサンバダンスレッスン



田中和仁さんの体操教室(マット運動の練習)

専門委員会活動としては、強化育成委員会がジュニアの育成、パラスポーツへの理解を深めることなどを目的に、年 2 回のスポーツセミナーを開催しており、昨年 10 月にロンドンオリンピック体操男子団体銀メダリスト・田中和仁さんを講師に迎え、小中学生を対象とした体操教室を開催したほか、東京 2025 デフリンピックの気運醸成を図るため、9 月にデフサッカー元日本代表・吉野勇樹選手との体験交流会を開催しました。

感謝状を受け取った(左から)齋藤元会長、
榎本前会長、甘利前理事長



当協会は昨年創立 50 周年を迎えました。

11 月 16 日(日)に、愛川町文化会館ホールにて、記念式典・講演会を開催し、式典では、列席者全員で「町民みなスポーツの町宣言」を唱和後、協会の発展にご尽力いただいた、齋藤元会長（第 5 代）、榎本前会長（第 6 代）、甘利前理事長（第 10 代）に感謝状を贈呈しました。また、神奈川県スポーツ協会の田中専務理事をはじめ、多くの来賓の皆様にご臨席を賜り、心温まるご祝辞をいただきました。

式典後に開催した、マラソン界伝説のランナー・瀬古利彦さん（(株)ディー・エヌ・エー フェロー/DeNA ランナーズアカデミー育成アドバイザー）の講演会「心で走る ～マラソンリーダーからの提言」では、駅伝やマラソンに関する様々な話題を、瀬古さん独自の観点でユーモアを交えつつ話され、質問コーナーでの観客とのやり取りでは、大いに盛り上がりを見せました。

会場を埋めた観客からは、「瀬古さんの経験に基づくお話がとても為になった。」「マラソンの専門的な話や、中村監督や宗兄弟とのエピソードも笑いを交えながら分かりやすく説明され、とても面白かった。」といった感想がありました。

その他の記念事業として、神奈川県スポーツ協会の岡田会長にもご祝辞を寄せていただいた記念誌の発行、専門委員会活動の中で、啓発宣伝委員会が本町出身のプロ野球選手・田中幹也選手（中日ドラゴンズ）のインタビューや歴代会長座談会などを掲載した情報誌「Sports Aikawa ～健康な光～」スペシャル号の発行を行いました。一連の記念事業を通じて、協会内の団結が一段と強まったと感じています。

おわりに、日頃からの神奈川県スポーツ協会をはじめ、県内市町村のスポーツ協会・体育協会の皆様のご指導に深く感謝申し上げますとともに、協会創立 50 周年を契機といたしまして、各種スポーツが多くの町民皆様に親しまれる環境づくりを進めるべく、行政と協力を図りながら、地域において更なるスポーツ振興の実現を目指し、会員一同、努力して参る所存であります。



瀬古さんと愛川陸上リトルスクールの児童

愛川町スポーツ協会
公式ホームページ



2026 あいかわスポーツ・レクリエーション・フェスティバル特設サイト



愛川町スポーツ協会創立 50 周年記念
式典・講演会レポート



愛川町スポーツ協会情報誌
「Sports Aikawa ～健康な光～」
創立 50 周年スペシャル号



スポーツセミナー「オリンピック・
田中和仁先生の体操教室」レポート



スポーツセミナー「デフサッカー
体験交流会」レポート



神奈川県エアロビック連盟

関口 美恵子

障害者エアロビックから全国アダプテッドエアロビック大会への道

29 年前（1997 年）に知的障害者の当時高等養護学校の卒業後の余暇活動に苦戦されていた保護者から指導依頼があったのが、障害者の皆様との出会いでした。

26 年前から障害のある方とない方が参加する全国アダプテッドエアロビック大会を開始し、今年で 25 回（コロナで 1 回休止）が終了しました。

現在では、障害のある方の優しさを健常者の方が知り、共に生きる喜びを感じる大会と参加者から嬉しい声を頂いています。

当初は、指導者自身が障害のある方との交流の仕方が分からずにいました。

健常者同様のプログラムでしたが、徐々に参加者の「個性」と「障害の特性」を知ることの重要性を感じ始めました。

そこで指導者の勉強会を開催し、障害種類と障害度を学びますが、机上では理解できても実際の指導では全くうまく出来ない壁にぶつかってしまいました。

次に健常者の検定会合格に向け研究会をしました。

< 検定動作習得の被験者と内容 >

勉強会



視覚障害者へ脚を上げる高さを伝えています



知的障害者へ腕を上げる位置を伝えています

視覚障害の方と知的障害の方・・・各 2 名ずつの 4 名

指導者・・・各 1 名ずつの 2 名

観察者・・・桐蔭横浜大学教授と関口

そして映像録画

< 目的 >

検定動作の習得までの過程に着目し、合格までの指導内容を期間 3 ヶ月で合格できるかの検証をしました。

<結果>

障害種類と個性の「配慮」と「指導上の工夫」があれば動作習得ができると分かりました。結果、全員合格しました。

この研究を元に指導法のDVDと指導時の音源CD500セット作成し、普及活動に活用しました。

すると、県外からの指導者からの反響があり、全国アダプテッドエアロビック大会への参加に向けて指導される方が増えました。



知的障害者と聴覚障害者



高齢者



障害のある方とない方の参加者の皆様

2026年8月22日に開催されます「国民スポーツ大会、公開競技エアロビック競技大会」へ障害のある方とない方でデモンストレーションをします。配慮が必要な皆様と楽しむための練習をしています。当日は会場の皆様へインクルーシブなエアロビックで盛り上げます。

今後も「共に楽しむスポーツ」を主軸に「みんな違って良い！」が叶い、「共に生きる喜び」を感じる共生社会の実現になることを確信しています。



国民スポーツ大会青森へデモ参加の一部メンバーの練習風景

Sports Park ～インクルーシブなスポーツ情報～②



知的障がい者ソフトボール

ハンズホールディングスCUP 2026 全国大会

本年 11 月 28 日（土）、神奈川県・横須賀スタジアムにおいて「知的障がい者ソフトボール ハンズホールディングスCUP 2026 全国大会」を開催いたします。

本大会は、地方大会を勝ち抜いた全国 6 チームが日本一を目指して競い合う大会であり、今年で 3 年目の開催となります。



大会の目的は、知的障がい者スポーツの発展、ソフトボール競技の発展に寄与するとともに、選手一人ひとりが日頃の練習の成果を存分に発揮できる舞台を創出することです。勝敗だけではなく、仲間とともに挑戦し、全力でプレーする姿を多くの方々に見ていただくことで、障がいの有無に関わらず互いを理解し支え合う共生社会の実現につながることを願っています。

近年は、東京パラリンピックを契機として、車いすテニスをはじめとするパラスポーツへの関心が大きく高まりました。選手の活躍は、多くの人々に夢や感動を与え、障がい者スポーツの価値を社会へ広く伝える大きな力となっています。



その一方で、「障がい者スポーツ」という大きな枠組みの中では、競技種別や障がい区分による環境の違いが依然として存在しています。例えば、近年開催されたパラリンピック東京大会、パリ大会では、22 競技中、身体障がい者が出場できる協議が 19 種目と大半を占め、知的障がい者が出場できる競技は 3 つに限られており、精神障がい者が参加できる正式競技はありませんでした。このような状況は、競技の認知度や競技人口だけでなく、行政や企業からの支援、助成制度にも影響を及ぼしていると感じています。



ハンズホールディングスは、知的障がい者ソフトボールの普及活動を通じて、チーム、選手たちの競技機会の充実だけでなく、社会全体が知的障がい者スポーツに目を向けるきっかけづくりを目指しています。全国大会の開催をはじめ、地域大会の支援や競技環境の整備、多くの企業による支援の輪を広げるとともに、大会運営をサポートして頂く大学ソフトボール部や団体との連携を積極的に推進しています。



学生ボランティアの皆さんには、試合運営や選手サポートを通じて障がい者スポーツへの理解を深めていただくとともに、スポーツを通じた

社会貢献を実践する機会を提供しています。今後も企業・大学・地域が一体となり、知的障がい者スポーツのさらなる発展に向けた継続的な活動を進めてまいります。

本大会が、選手にとって最高の舞台となるだけでなく、多くの皆様に知的障がい者スポーツの魅力を知っていただく機会となれば幸いです。

今後も知的障がい者ソフトボールの発展と、誰もがスポーツを通じて活躍できる共生社会の実現を目指し、活動を続けてまいります。障がい者スポーツへの支援は社会貢献にとどまらず、人材育成やダイバーシティ経営の推進にもつながっていきます。皆様の温かいご支援、ご声援をよろしくお願い申し上げます。



【お問合せ】



Mail

ハンズホールディングスCUP運営事務局

Mail : hhcup@hands-holdings.co.jp

TEL : 03-5289-0061

【大会公式HP】



HHCUP

ハンズホールディングスCUP大会HP

URL : <https://hands-holdings.co.jp/softball/>

【企業HP】



HHG

ハンズホールディングスグループHP

URL : <https://hands-holdings.co.jp/>



エコノミスト未来賞2025

本大会やその他当グループのエシカル活動を評価いただき、『エコノミスト未来賞 2025』のSDGs部門を受賞いたしました。



U-SPOET PROJECT

ハンズホールディングス株式会社は、『U-SPORT PROJECT』に加盟しています。

※スポーツ庁が実施するパラスポーツを推進するプロジェクト



パラスポーツ部門

スポーツエールカンパニー
パラスポーツ部門2026

本大会の取り組みを評価いただき、ハンズホールディングス株式会社が、『スポーツエールカンパニー パラスポーツ部門2026』に認定されました。

令和8年度神奈川県総合型地域スポーツクラブ情報

一般社団法人神奈川県総合型スポーツクラブネットワーク（通称・K S N）は、「多世代・多種目・多志向」のスポーツが当たり前のように地域に根付く未来を目指して、県内の総合型地域スポーツクラブが持続して輝ける環境づくりをサポートしています。今回初めての寄稿として、当団体の理念と昨年度の主な活動をご紹介します。



枠を超えてつながる！熱気あふれる「スポーツクラブ交流会」

昨年度の大きな成果となったのが、12月に開催した「第14回神奈川県総合型スポーツクラブ交流会」です。

競技の垣根を越え、ミニバスケットやフロアボール、テニス、ミニサッカーなど多種多様な体験プログラムを展開。当日は県内各クラブの子どもから大人まで総勢1,171名が参集しました。「スポーツが大好き」という共通の想いのもと、多くの参加者が一堂に会して交流を深める素晴らしい機会となりました。



種目や所属クラブを超え1,100名以上が汗を流した第14回クラブ交流会（@県スポーツセンター）

共に学び共に成長する。実践的な研修・組織運営

K S Nでは、クラブをけん引するリーダーたちの資質向上を目指し、年間を通じて多彩な研修事業を行なっています。

・ 8 月（実地研修会）：

Y C & A C（横浜・カントリー・アンド・アスレティック・クラブ）の施設視察およびスヌーカー体験を実施（23名参加）。先進的なクラブ運営の現場を学びました。

・ 12 月（マネジメント研修会）：

湯河原温泉にて1泊2日の合宿形式で開催。「持続可能なクラブを作ろう」をテーマに13名が参加し、抱える課題の解決策について活発な議論を交わしました。

・ 2 月（指導者研修会）：

A I を活用したクラブ経営の事例紹介や J S P O 資格更新研修を兼ねた講習会を行い、30名が最新の知見を深めました。



歴史あるスポーツクラブの運営を学んだ YC&AC
での実地研修会（8月）

また、神奈川県スポーツ協会ともしっかりとタッグを組み、喫緊の課題である「学校部活動の地域移行」に向けても、事例紹介や活発な情報交換など基盤整備に日々取り組んでいます。

【おわりに】

時代の大きな転換期を迎える中、地域のスポーツ環境をよりよくするためには、さまざまな団体同士の「強固なネットワーク」が不可欠です。K S Nはこれからも、行政や関係諸団体の皆さまと硬く手を携え、県内クラブの発展を全力で支援してまいります。今後とも当団体の活動にご理解とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

【お気軽にお問い合わせください】

私たちの活動内容や地域スポーツクラブへのサポート、連携に関する詳細は公式ホームページをご覧ください。

●公式ホームページはこちら：<https://www.kanagawascn.com/>

一般社団法人神奈川県総合型クラブネットワーク

事務局 内田恭子

令和8年度公認スポーツ指導者情報

神奈川県スポーツ指導者連絡協議会
会 長 野田 昭義

新しく始まる指導者資格更新研修会制度について

昨年度 JSP0 の「スポーツにおける暴力行為等相談窓口」に寄せられた相談件数が、603 件と過去最高であったことは皆さんもご周知のとおりです。

JSP0 はスポハラ撲滅の為、令和9年度から公認スポーツ指導者資格更新における更新研修制度についての変更を発表しております。

本会では、現在本部及び各支部（地域）で実施している更新研修を新制度に認定される研修とすべく、（公財）神奈川県スポーツ協会と連携し検討を進めております。この制度は令和9年4月以降更新した方から順次開始と聞いておりますが、指導者の皆様におかれましても今後の JSP0 の情報に注視して下さい。

本会は会員の皆様はもとより非会員の皆様にも、お住いのお近くで更新研修が受講できるなど、スムーズに資格の更新ができるようサポートさせていただきます。スポーツ指導者の皆様には本会に更なるご支援とご協力をお願いします。

情 報 提 供（更新研修のご案内）

資格更新研修開催予定（詳細については今後本会が発表する要項をご確認ください）

事 業 名	開 催 日	開 催 場 所
神奈川県スポーツ指導者連絡協議会更新研修会		
県本部コース	令和8年 7月19日（日）	かながわ県民センター
地域スポーツ指導者協議会開催更新研修会		
横浜市指導者連絡協議会	令和8年 8月30日（日）	かながわ県民センター
県西地域指導者協議会	令和8年 11月 3日（火・祝）	小田原アリーナ
湘南地区指導者連絡協議会	令和8年 11月23日（月・祝）	秩父宮記念体育館
川崎市指導者協議会	令和9年 2月 6日（土）	川崎市生涯学習プラザ
横須賀市指導者協議会	令和9年 2月21日（日）	横須賀市立総合体育会館

予定は変更になる場合もあります。今後本会が発表する要項をご確認ください。

【本会へのお問合せ】

神奈川県スポーツ指導者連絡協議会

事務局 長 荻野 陽子
電話/FAX 046-834-4150
携帯 090-5440-9376
E-mail ogimaru1005@jcom.home.ne.jp



<https://14kenssk.sakura.ne.jp>

各支部(地域)の活動報告

県西地域

去る5月30日、20年目となった総合型地域スポーツクラブ「城下町スポーツクラブ」が、特定非営利活動法人「おだわら城下町スポーツクラブ」の設立式典を迎えることが出来ました。小田原市長をはじめ、体育協会会長、県スポーツ協会専務理事、県総合型地域スポーツクラブネットワークの方々、小田原・箱根町商工会議所会頭、本当にお世話になった皆様と当協議会会員の多くの方々と大いに盛り上がりしました。当初からの目標である、地域住民の健康増進と公認スポーツ指導者の活動の場を作る等、更なる活動意欲を確認することが出来たように思いました。



川崎支部



令和8年2月3日、川崎市市民スポーツ教室と共催しスポーツ体験研修会を実施、指導者5名、指導者を目指す方7名、一般32名、計44名が参加。器械体操（マット運動、鉄棒、跳び箱）、バドミントンを行ないました。指導者及び指導者を目指す方の資質向上とスキルアップ、一般の参加者は体を動かすことの楽し



さを味わうという目的で実施。全ての種目、体の使い方がわかるとできるようになり、指導法がいかに大切かということを改めて実感。共催で来られた市職員の方は、短時間で今までできなかった子達が、みるみると上達していくのを見て驚いていました。

海老名支部



令和7年度は小学1年生から3年生を対象にした、アクティブチャイルドプログラム教室を行いました。4日間で延べ85名の生徒が参加して、講習会終了後には速く走れるようになった！初めて持った楕円のボールで的に当てられた！次回も参加したい！

と大変喜んでくれました。また別の小学校から昨年度も行ったなぎなた教室を今年もぜひ行ってほしいと強い要望を頂いた為、実施したところ、小学5、6年生の15名の参加があり、中には前年に参加してくれた児童もいて、参加者はもちろん主催者にも大変好評でした。



更新研修会 川崎支部



令和8年1月31日、川崎市生涯学習プラザにおいて更新研修会を開催。公認スポーツ指導者28名が参加。当初講師をお願いしていた成田真由美氏の訃報により、成田氏を引き継ぐ元東京都市大学付属校教諭、公認体操競技コーチ4の江島修氏に講演いただき開始時、江島

氏から成田氏のご冥福と功績が称えられました。講義は、子供の発達段階に適した指導法や、集中力をアップするためにゲームを途中で取り入れ、最後に身障者も健常者も老若男女問わず楽しめるボッチャの紹介がありとても有意義な研修会となりました。



スポーツ医科学委員会

トレーナー部会

トレーナー部会概要

トレーナー部会は、スポーツ現場における医科学サポートの充実を目的として平成10年に発足しました。それまで医科学に関する事業はスポーツ医科学委員会が中心となって推進していましたが、選手や指導者のニーズが多様化する中、より競技現場に近い立場から支援を行うトレーナーの役割が重要視されるようになり、本部会が設置されました。

現在、部会には整形外科医、理学療法士、柔道整復師、鍼灸師をはじめ、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーなど、多様な専門資格を有する会員が参画しています。それぞれの専門性を生かしながら、選手の健康管理や競技力向上、スポーツ障害の予防などに取り組んでいます。



主な活動内容

トレーナー研修会

部会の主な活動の一つが「トレーナー研修会」です。トレーナーの資質向上と知識・技術の研鑽を目的に研修会を開催しており、近年は日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーの資格更新研修としても位置付けています。研修内容は最新のスポーツ医科学の知見や、現場のニーズを反映した実技指導など、実践的なテーマを中心に実施しています。



メディカルサービスステーション

県内競技団体が主催する各種大会では「メディカルサービスステーション」を設置しています。従来の救護所機能に加え、医師によるスポーツ医事相談や、トレーナーによるコンディショニング指導、慢性障害への対応などを行い、選手が安心して競技に参加し、最高のパフォーマンスを発揮できるよう支援しています。



部活動安全対策支援事業

県教育委員会保健体育課と連携し、「部活動安全対策支援事業」にも取り組んでいます。県立高等学校へトレーナーを派遣し、生徒や教職員を対象に、スポーツ障害の予防や正しい身体の使い方、セルフケアの方法などについて指導を行っています。安全で充実した部活動環境づくりができるよう支援しています。

令和8年度神奈川県スポーツ協会主催 スポーツ&カルチャー教室の紹介

いい汗 いい顔 いい笑顔！ 私たちがお手伝いします

LET'S SPORTS

スポーツの楽しさを体験していただき、健康で、明るく、豊かな日常生活が過ごせるよう、誰でも参加できる『スポーツ&カルチャー教室』を展開しております。
開催日程やお申し込みにつきましては、ホームページをご参照ください。

会場：県立スポーツ会館

教室名	対 象	定員	実施期間
卓 球 (硬式・ラージ/ナイト)	16歳以上/中学生以上	25名	12回×3期
ヨ ガ (ヘルシー、ゆったり)	16歳以上	25名	11回×4期
太 極 拳	16歳以上	30名	12回×3期
キッズダンス (入門/基礎/応用)	未就学児/小学生以上	20名	12回×3期
キッズバスケット	5歳～小2/小学生	20名	12回×3期
英会話 (小学生/英会話)	小学3～6/中学生以上	20名	10回×4期
美文字	高校生以上	12名	10回×4期
健康マージャン	高校生以上	20名	12回×3期
スポーツウェルネス吹矢	高校生以上	20名	12回×3期
いきいき元気アップ	50歳以上	12名	10回×4期

会場：三ツ沢公園、清水ヶ丘公園

テニス (三ツ沢5コース)	16歳以上	36名	12回×3期
テニス (ナイター2コース)	16歳以上	24名	12回×4期
テニス (清水ヶ丘2コース)	16歳以上	24名	12回×3期

会場：平塚、秦野、南足柄

水泳 (平塚) 2コース	16歳以上	50名	10回×3期
水泳 (秦野)	16歳以上	55名	10回×3期

会場：アサンテ スポーツパーク (県立スポーツセンター)

水 泳 (水中ウォーク/水泳)	16歳以上	15名/50名	10回×4期
テニス	16歳以上	22名	8回×4期
卓球 (モーニング/ジュニア/ナイト)	小学生/16歳以上	20名/30名	10回×4期
ヨガ (昼/夜)	16歳以上	20名	10回×4期
太極拳	16歳以上	30名	10回×4期
スポーツキッズ (A/B/C)	3・4歳/5・6歳/小学生	20名	10回×4期
エアロビック	16歳以上	30名	10回×4期

【申込・問い合わせ先】

〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1 県立スポーツ会館内

申込みはこちら

X(旧Twitter)

(公財)神奈川県スポーツ協会 スポーツ教室 係

E-mail kyoushitsu@sports-kanagawa

ホームページ: <https://www.sports-kanagawa.com>

X(旧Twitter): https://twitter.com/sports_kanagawa

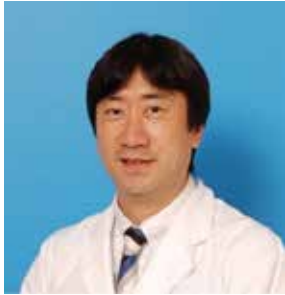


各表彰受賞・受賞者の紹介

日頃の努力と長年にわたる精進の結果、顕著な成績をあげられました次の方々に敬意を表しここに紹介いたします。

今後のますますのご活躍を期待しております！

2025 年度ミズノスポーツメントール賞



神奈川県スポーツ協会
JSP0 公認スポーツドクター
藤谷 博 人 氏

令和8年度 日本スポーツグランプリ



パワーリフティング競技
大 森 聖 子 氏

退任役員等感謝状贈呈

令和8年度第1回理事会（令和8年6月11日開催）において、退任予定の役員等を代表して、泉水孝子副会長、雨宮勝副会長、井出ひろみ監事に岡田会長から感謝状が手渡されました。

ご尽力いただきまして、ありがとうございました。今後の活躍をお祈りしています。

感謝状受贈者

（顧問）	鴻 義 久	堀 川 博 美
	羽 田 慎 司	
（副会長）	泉 水 孝 子	※雨 宮 勝
（理 事）	鶴 岡 美 津 子	大 野 真
	下 川 禎	吉 本 秀 之
	関 口 美 恵 子	小 野 浩 之
	瀧 本 幸 文	内 藤 通 昭
	野 田 ひろみ	安 倍 正 弘
（監 事）	半 田 眞 一 郎	井 出 ひろみ



※ 理事としては再任

第80回国民スポーツ大会の開催予定

◆ 関東ブロック大会（千葉県）

開催日程 令和8年 6月6日（土）～12月13日（日）

中心会期 令和8年 8月21日（金）～23日（日）

◆ 第80回国民スポーツ大会（青森県）

会期前Ⅰ 令和8年 9月 3日（木）～13日（日） <13競技>

会期前Ⅱ 令和8年 9月29日（火）～10月9日（金）<2競技>

本会期 令和8年10月10日（土）～20日（火） <25競技>

これからもっと、
私はスポーツを楽しむんだ。

卓球歴24年。バスケ歴1日。

卓球の200倍もの重さがあるボールは、
なかなか言うことを聞いてくれない。

それでも、体を動かすだけで気持ちがいい。

初対面でもあっという間に仲間になれる。

競技人生での楽しさとは違う、

スポーツの楽しさに出会えた。



スポーツを極める人も、楽しむ人も、
すべての人のために、
スポーツくじの収益は使われています。

スポーツくじ   
スポーツくじは、スポーツと人を育てる仕組み。

19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。 運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター

日常生活でもフェアプレー「いじめ防止啓発ポスター」

当協会では、平成19年度から、山下泰裕名誉会長（当時会長）の呼びかけにより、スポーツを通じた「もうひとつの社会貢献活動」事業のひとつとして、神奈川ゆかりのアスリートにご協力いただき、「いじめ防止啓発ポスター」を作成しています。

このポスターは、県内の小・中・高等学校及び特別支援学校、警察署、金融機関、公共交通機関、県の各施設等、約4,400ヶ所に掲示のご協力をいただき、いじめ防止に向けた啓発活動を行っております。

今年のモデルは、冬季オリンピックフィギュアスケート競技において、2大会連続でメダリストとなった、横浜市出身のフィギュアスケーター鍵山優真選手にご協力をいただき、「日常生活でもフェアプレー」をキャッチフレーズに、いじめ防止をより多くの方々の方々へ呼びかけるポスターとなっております。

いじめは、フェアプレーの精神に反する行為です

日常生活でも フェアプレー

鍵山 優真 選手

公益財団法人
神奈川県スポーツ協会

〒221-0855
横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1 緑丘スポーツ広場内
TEL 045-311-0653(代) FAX 045-311-0637
<https://www.sports-kanagawa.com>

暴力行為・コンプライアンス相談窓口
TEL 045-314-0010
受付時間 午前9時～午後5時

このポスターは「神奈川県フェアプレー推進事業」の協力で作成されています

理事会・評議員会の報告

神奈川県バウンドテニス協会が、令和８年度第１回理事会及び令和８年度定時評議員会において同意を得て、新規加盟を承認しました。

令和８年度事業計画及び収支予算は、令和７年度第４回理事会での審議を経て、令和７年度臨時評議員会において承認され、令和７年度事業報告及び決算報告は、令和８年度第１回理事会での審議を経て、令和８年度定時評議員会において承認されました。

また、令和８年度は役員改選期でした。新役員は、令和８年度定時評議員会において選任され、同日に開催されました令和８年度第２回理事会において、それぞれの役職が決まりました。

令和７年度第４回理事会 令和８年３月１２日（木） 県立スポーツ会館

- 審議事項
- 1 令和８年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
 - 2 令和７年度臨時評議員会の開催について

令和８年度第１回理事会 令和８年６月１１日（木） 県立スポーツ会館

- 審議事項
- 1 競技力向上委員会規程の一部改正について
 - 2 新規加盟団体の承認について
 - 3 令和７年度事業報告(案)及び決算報告（案）について
 - 4 令和８年度定時評議員会の開催について

令和８年度第２回理事会 令和８年６月２７日（土） 県立スポーツ会館（Ｗｅｂ併用）

- 審議事項
- 1 令和８・９年度会長、副会長及び専務理事の選定について
 - 2 令和８・９年度副会長の会長職務代行順位について
 - 3 令和８・９年度専門委員会委員長及びスポーツ少年団本部長の選出について
 - 4 令和８・９年度評議員選定委員会委員の選任について
 - 5 令和８・９年度役員候補者選考委員会委員の選任について
 - 6 令和８・９年度倫理委員会委員の選任について
 - 7 令和６・７年度参与の推薦について

令和７年度臨時評議員会 令和８年３月２９（土） 県立スポーツ会館（Ｗｅｂ併用）

- 審議事項
- 1 常勤役員等の報酬等の支給に関する規程の一部改正について
 - 2 令和８年度事業計画(案)及び収支予算（案）について

令和８年度定時評議員会 令和８年６月２７日（土） 県立スポーツ会館（Ｗｅｂ併用）

- 審議事項
- 1 新規加盟団体の承認について
 - 2 令和８・９年度役員（理事・監事）の選任について
 - 3 令和７年度事業報告(案)及び決算報告（案）について

ご支援ありがとうございます！
令和7年度各種協賛企業・団体、賛助会員等の紹介

令和8年3月31日現在

特 別 協 賛 団 体

(一財)神奈川県教育福祉振興会
株式会社横浜岡田屋
株式会社アイネット
京浜急行電鉄株式会社

株式会社ハリマビシステム
藤木企業株式会社
神奈川レディースオープン実行委員会

競技力向上対策事業支援団体

医療法人横浜未来ヘルスケアシステム 神奈川工科大学

賛 助 会

【個人会員】

相 原 厚	秋 山 聡	浅 野 俊 二	麻 生 敬	穴 澤 康 孝	安 倍 正 弘
五十嵐 功	池 永 憲 一	石 原 春 男	井 出 ひろみ	岩 下 義 正	植 村 弘
碓 井 進	遠 藤 五 夫	大 石 進	大河原 正 生	大久保 和 彦	鴻 義 久
大 津 宏 之	大 野 徹	岡 田 裕 之	岡 本 仁 志	奥 村 彩 香	小 野 力
小野寺 貞 雄	貝 道 和 昭	笠 井 達 夫	笠 野 順 一	勝 又 敬 夫	加 藤 清 和
金 丸 太 郎	鴨志田 誠	菊 地 正	木 村 研 治	日 下 啓 二	具志堅 幸 司
倉 又 明 美	小 坂 茂 生	駒 形 芳 彦	齋 藤 幸 次	齋 藤 眞佐代	坂 田 安太郎
佐 藤 秀 喜	佐 野 和 夫	佐 野 博	塩 谷 和 雄	島 田 圭	島 田 正 樹
島 田 由 明	嶋 村 公	新 木 康 稔	新 屋 干 城	須 貝 謙 治	鈴 木 勝 之
鈴 木 孝 雄	鈴 木 一	鈴 木 浩	鈴 木 康 夫	須 田 幸 彦	清 田 一 正
関 口 美恵子	泉 水 孝 子	曾 根 秀 敏	高 木 行 美	高 田 佳 朗	高 橋 謙 治
高 橋 直 樹	瀧 本 幸 文	田 中 國 義	田 中 寿 人	田 中 不二夫	田名部 高 雄
田 村 義 男	土 屋 清 敬	露 木 重 雄	鶴 岡 美津子	出 口 雅 史	巴 伸 一
内 藤 通 昭	永 島 猛	中 田 勉	夏 莉 静 男	新 倉 賢 一	野 口 隆 史
野 田 ひろみ	長谷川 勇	長谷川 博 美	長谷部 攝	羽 田 慎 司	花 村 聡
林 辰 典	半 田 真一郎	廣 田 眞 作	藤 田 時 彦	不 破 伸 二	堀 川 博 美
松 本 哲	三 浦 幸 宏	三 嶋 正 志	水 島 彰 治	三 村 由 紀	本 木 幹 雄
山 下 泰 裕	山 田 悠 一	山 室 ひとし	吉 岡 利 忠	吉 川 智 己	吉 田 信 男
吉 田 宗 紀	吉 田 和 市	吉 本 秀 之	渡 辺 真由美		

(五十音順・敬称略)

【団体会員－企業・団体】

株式会社安藤スポーツ

株式会社江戸清

(一社)神奈川県情報サービス産業協会

神奈川県民共済生活協同組合

神谷コーポレーション株式会社

北丹沢合同会社

株式会社相模原ゴルフクラブ

相鉄ホールディングス株式会社

有限会社仲手川印刷

藤木企業株式会社

名鉄観光サービス株式会社

株式会社横浜岡田屋

横浜信用金庫

稲岡ハウジング株式会社

エレクトックコーポレーション株式会社

(公社)神奈川県柔道整復師会

かながわ信用金庫

川崎市剣道連盟

京浜急行電鉄株式会社

有限会社ジェムホース

東京体育用品株式会社

箱根温泉供給株式会社

藤沢乗馬クラブ

株式会社Yuki Print

横浜港木材倉庫株式会社

医療法人横浜未来ヘルスケアシステム

岩井総合労務管理事務所

(一社)神奈川県商工会議所連合会

(一財)神奈川県私立中学高等学校協会

株式会社神奈川ナブコ

川本工業株式会社

株式会社コナカ

湘南地区柔道協会

戸塚共立いずみ野病院

平塚信用金庫

有限会社三村看板店

株式会社横浜アーチスト

株式会社横浜シーサイドピア

株式会社ライフプラス 鍼灸整骨院ひまわり

(順不同：敬称略)

【団体会員－加盟団体】

神奈川県アイスホッケー連盟

鎌倉市スポーツ協会

神奈川県高等学校体育連盟

神奈川県柔道連盟

神奈川県少林寺拳法連盟

神奈川県セーリング連盟

神奈川県体操協会

神奈川県テニス協会

箱根町体育協会

神奈川県バドミントン協会

平塚市スポーツ協会

(公財)横浜市スポーツ協会

(一財)神奈川県陸上競技協会

神奈川県アーチェリー協会

神奈川県空手道連盟

神奈川県山岳連盟

(一社)神奈川県水泳連盟

神奈川県スケート連盟

神奈川県ソフトテニス連盟

(一社)神奈川県卓球協会

神奈川県なぎなた連盟

(一社)神奈川県バスケットボール協会

(一財)神奈川県バレーボール協会

神奈川県ボウリング連盟

NPO法人神奈川県ライフル射撃協会

(公財)小田原市体育協会

神奈川県剣道連盟

神奈川県銃剣道連盟

(公財)神奈川県スキー連盟

神奈川県スポーツチャンバラ協会

神奈川県ソフトボール協会

神奈川県中学校体育連盟

神奈川県バウンドテニス協会

(公財)秦野市スポーツ協会

神奈川県ハンドボール協会

湯河原町スポーツ協会

(一社)神奈川県ラグビーフットボール協会

(順不同：敬称略)

スポーツ振興推進費付き自動販売機設置事業協力企業

株式会社ハリマビシステム

コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社

ゴルファー募金協力ゴルフ場

横浜カントリークラブ

葉山国際カンツリー倶楽部

鎌倉カントリークラブ

戸塚カントリー倶楽部

磯子カンツリークラブ

湯河原カンツリー倶楽部

程ヶ谷カントリー倶楽部

相模原ゴルフクラブ

芙蓉カントリー倶楽部

広告協賛企業・団体

公益財団法人スポーツ安全協会

株式会社テレビ神奈川

順不同：敬称略

特別協賛・賛助会員の募集について～個人・団体・法人様向け～

神奈川県スポーツ協会の事業（競技力向上、スポーツ教室の開催、スポーツ少年団の育成、いじめ防止啓発などの社会貢献活動等）推進にご協力をお願いします。皆さまのご支援をお待ちしております。

【特別協賛】	企業・団体	1口	100,000円から
【賛助会員】	個人会員	1口	5,000円から
	企業・団体会員	1口	10,000円から

☆特別協賛・賛助会員とも、1口以上からのお申し込みになります。

～特典～

☆特別協賛金・賛助会費は公益目的事業費に活用いたしますので、税制優遇制度が適用されます。

☆機関誌「スポーツ神奈川」と神奈川県スポーツ協会ホームページにお名前を紹介させていただきます。

☆国民スポーツ大会の神奈川県選手団結団式へご招待し、ご紹介させていただきます。

スポーツ神奈川への広告募集について～団体・法人様向け～

神奈川県スポーツ協会の機関誌「スポーツ神奈川」へ広告を掲載させていただきます。

【年額】スポーツ神奈川（年2号発行）の広告	A4サイズ	40,000円
スポーツ神奈川（年2号発行）の広告	A5サイズ	20,000円

ホームページへの広告募集について～団体・法人様向け～

神奈川県スポーツ協会のホームページのトップ画面へバナー広告を掲載させていただきます。

バナー広告 1か月 5,000円

□サイズ：縦64ピクセル×横210ピクセル □容量：150キロバイト以内

□形式：GIF、JPEG、PNG

神奈川県スポーツ協会暴力行為・コンプライアンス相談窓口ホットライン

神奈川県スポーツ協会では、スポーツ界における暴力行為等の根絶に向けて、暴力行為・コンプライアンス相談窓口を開設し、各種ご相談やお問い合わせを受け付けております。

◆相談窓口ホットライン ☎045-314-0010（直通）

電話相談受付日時：毎週 火曜・金曜 9時から16時30分まで
（祝日及び本会休業日にあたる場合は除く）

◆電子メール受付：soudan@sports-kanagawa.com

◆ファクス受付：045-311-0637

（電子メール、FAX及び書面での相談は常時受付）

◆相談窓口の利用対象者：本会加盟団体・神奈川県スポーツ少年団・神奈川県総合型スポーツクラブネットワーク加盟クラブの登録者及び関係者、本会及び加盟団体役職員

◆相談内容の範囲

- 身体的・精神的暴力行為等に関する事
- 身体的・精神的セクシャルハラスメント及びパワーハラスメントに関する事
- ドーピング防止及び薬物乱用に関する事
- 不適切な経理処理及び不正行為に関する事
- その他、法令違反に関する事

スポーツ振興くじ助成事業の実績

スポーツ情報提供事業へ、スポーツ振興くじ助成金を充当しました。

- ◆スポーツ神奈川の作成配布 ≪600部(105号)/600部(106号)≫
- ◆スポ少だよりの作成配布 ≪2,200部(41号)≫
- ◆助成金確定額 577,000円 (事業総額 822,728円)

訃報

永年にわたり、本県スポーツ界の発展、振興に寄与されましたご功績を称え、ご冥福をお祈り申し上げます。

- 近藤 欽司 様 一般社団法人神奈川県卓球協会 会長
令和7年7月22日 ご逝去(享年82歳)
- 柏木 雅一 様 公益財団法人神奈川県スポーツ協会 監事
令和8年1月2日 ご逝去(享年72歳)

事務局だより

◆事務局員の異動について

<退職> 令和8年3月31日付 新倉 規子 (総務課)

◆スポーツ会館のご利用について

○昨年度半年にわたり外壁改修工事を行い、スポーツ会館の利用者の皆様にはご不自由をおかけしましたが、令和8年度はこれまで通りご利用出来る状態となりました。しかし、平成10年の神奈川国体の前年に建築された建物のため、いたるところで老朽化が進んでおり、今後も部分的な工事が続くことが予想されますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

◆熱中症対策について

○これから夏にかけては、熱中症に注意が必要になってきます。特にスポーツ会館の体育館には、冷暖の空調設備がないため注意が必要となることから、今年度より冷風機を設置しましたので、ご利用ください。

編集後記

この役員改選で広報委員長に就任した鈴木でございます。

スポーツ神奈川107号をお届けいたします。

本誌の編成につきましては、広報委員会において掲載内容を検討しておりますが、今回の107号より、加盟団体の紹介として、市町村協会を順にご紹介していきます。各協会で開催するイベントや研修会等、皆様が各協会の取り組みに興味を持っていただき、足を運んでいただけるよう、情報提供を中心にお届けしていきたいと考えております。

また、総合型地域スポーツクラブに関する情報は、(一社)神奈川県総合型スポーツクラブネットワーク(KSN)から、公認スポーツ指導者に関する情報は、神奈川県スポーツ指導者連絡協議会から、スポーツ医学情報は、神奈川県スポーツ協会のトレーナー部会から、それぞれ情報提供していただくこととしました。

なお、これまで掲載していた「スポーツ随想」を、「Sports Park～インクルーシブなスポーツ情報～」とし、障がい者というくりにとらわれず、様々なスポーツ情報を提供していければと考えております。

冊子の形状も手に取りやすいよう変更し、理事会等の報告の他、国スポの成績や、様々な情報提供も行っております。写真掲載等も増やすことで、内容を伝わりやすくしていきたいと思っておりますので、各関係機関の方々へご周知をお願いいたします。

広 報 委 員 会

委員長 鈴木 利夫
委員 中戸川義隆 波多野 啓子
中村 富也 北川 たつえ
渡部 優大

スポーツ神奈川 No.107号 令和8年7月発行

発行所 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1

公益財団法人神奈川県スポーツ協会

編集発行人 加藤木 紳克

印刷所 株式会社 Yuki Print

力と自信がつく教育で
「考え、行動する人材」を
育成します

「経験値」を高め企業が求める力を育成

神奈川工科大学では、プロジェクト学習やユニットプログラムなど実践的な学習スタイルを重視しています。実践的な学習で「経験値」を高め、企業が求める「課題設定・解決能力」が身につきます。

神奈川工科大学の就職力

神奈川工科大学の就職力は就職率の高さだけでなく、学生の「就職内定先満足度」の高さにも表れています。「採用を増やしたい大学ランキング」など企業関係者の方からも高い評価を得ています。



工学部

機械工学科
電気電子情報工学科
応用化学生物学科

情報学部

情報工学科
情報ネットワーク・コミュニケーション学科
情報メディア学科
情報システム学科

健康医療科学部

看護学科(看護師・保健師養成課程)
管理栄養学科(管理栄養士養成課程)



KAIT(カイト)は、神奈川工科大学のコミュニケーションネームです。

〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030
TEL 046-291-3000 E-mail nys@kait.jp

KAIT

検索



神奈川工科大学
受験生応援サイト



@kaitsns



@KaitSNS



@kait1030



神奈川工科大学公式チャンネル